



国見っ子

令和元年度 第11号

国見町立国見小学校だより
令和元年12月2日
発行者 校長 菅野敏彦



苦しみの先につかむことができるものがある

11月5日（火）には低学年と高学年、6日（水）には中学年のマラソン記録会を実施しました。多くの保護者の方に応援にお越しいただきありがとうございました。

持久走、これは保護者の皆さんも経験なさっていることで、当然その苦しみもお分かりのことと思います。子どもたちが「もう歩きたい・・・」「抜かれた。でも、息が苦しくてついていけない・・・」こんな苦しみが持久走に挑めば必ずと言っていいほど出てきます。しかし、苦しみがあれば、それを乗り越える機会を得たということでもあります。「息が苦しいなあ・・・。でも、負けないで走ろう」と、子どもたちは思い直して走り続け、自分と闘いながらゴールするのです。そして、「苦しさに負けないで走り抜いたぞ」と達成感を味わい、自己肯定感を大きくしていくのです。

私は持久走で「はあ、はあ、・・・」と息をしながら目の前を走る子どもたちに、「がんばれ。今の苦しさに負けずに走れば、きっとあなたの成長につながるものをつかむことができるよ。」と心の中で応援していました。

子どもをネット犯罪から守る!

大阪の小学生が、SNSで知り合った男に誘拐・監禁される重大な事件が起きました。子どもをネット犯罪から守るために、必ず以下のことを徹底してください。

- フィルタリングを必ず設定する。保護者が所持するスマホ、携帯であっても、子どもに使用させることがあれば、フィルタリングを必ず設定してください。
- ゲームなどは1日の利用時間制限を設定してからさせるようにしてください。
- 子どもがスマホ等を利用した後は、チェックをし、ネット犯罪から守るようにお願いします。

【国見小学校ホームページ】にアクセスしていただくと、学校便りのカラー版をご覧ください。「福島県国見小学校」で検索してください。なお、このたび、1～10号もホームページにアップしましたので、バックナンバーのカラー版もご覧ください。

※ お詫び：前号を第11号として発行しましたが、第10号の誤りでした。すみませんでした。